

今日も、自分らしく**地****域**で暮らそう。

第5号



福祉用具
住宅改修

“あるある” 紹介

「訪問リハの“ちょい足し”活用術」

退院を間近に控えたCさん。病院の中では生活上問題のないレベルまで回復しましたが、本人も家族も退院後自宅で生活するのに不安を抱えているようです。

Cさん・御家族

病院の医師・リハ職には「退院後はリハサービスを入れなくても大丈夫」と言われたけど、自宅は病院みたいにバリアフリーではないし、本当に生活できるのか不安…。これまでずっとリハビリしてきたのに、それが無くなるのも不安。

そこで、**訪問リハ**に聞いてみました

ケアマネジャー

本人・家族の退院後の在宅生活への不安に対応するために、退院後の短い期間、訪問リハを利用することは可能ですか？

訪問リハ職

もちろん可能ですよ。退院後に生活しづらい部分に気付いていくこともあるので、生活に慣れるまでの短期間の訪問リハの介入で、在宅での本人評価と生活環境への工夫・助言を行います。退院後の在宅生活に慣れてきたら、本人状態や生活状況の定期的な評価での介入も可能です。例えば、月1回訪問リハで定期的に身体機能や生活状況を評価することで、毎日の安心につながられますよ。

ケアマネジャー

そんな訪問リハの活用もできるんですね！

訪問リハは主治医の指示書が必要ですし、早速Cさんと病院の相談員さんに訪問リハの退院後の活用について伝えてみます。



こうしてCさんは「退院後の在宅生活における本人・環境の評価及び調整」という具体的な目的で短期間、訪問リハを活用できることになりました。今後は月1回の定期的評価といった訪問リハの活用も検討中です。

★訪問リハは他にもこのような活用ができます！

- 本人のニーズの実現に向けた具体的な取組を一緒に考えます。
「以前のように近所のコンビニまで歩いて買い物に行きたい」
「3か月後の娘の結婚式でヴァージンロードを娘と歩きたい」
- 本人・家族に合った介助方法や在宅環境を一緒に考えます。
「家族が腰痛に悩んでいる。」「本人を車いすにうまく乗せられない」
- 福祉用具等の使用状況の評価や調整を行います。
「車いすに座るといつも身体が傾く」「使っていた装具が使いづらくなった」



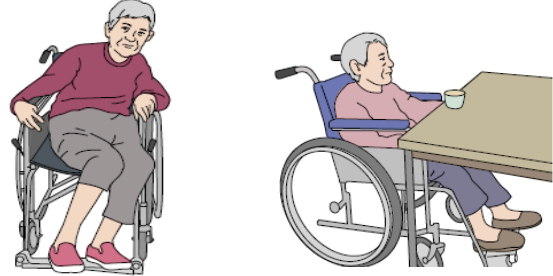
CHECK!

※サービス実施内容は事業所により異なります。利用の際は事業所に確認してください。

チェックポイント

「車いす」のポイント

車いすを使用している利用者の方は一日の大半を車いす上で過ごされることが多く、利用者が如何に快適に過ごし、姿勢を保てる必要があります。今回は「車いす」を利用する目的と適合について確認していきましょう。



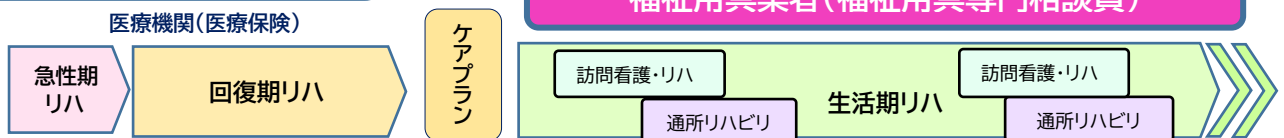
- 誰が?..... 利用者像に合っている?好みに合っている? 【身体・心理的適合】
- どこで?..... 使用環境に合っている? 【環境的適合】
- 何のために?... 使用目的に合っている? 【目的的適合】
- どのように?... どう使う?どう動かす? 【機能的適合】
- プラス α..... 制度を利用できる?デザイン性など 【経済的・社会的適合】

(テクノエイド協会 高齢者のための車椅子フィッティングマニュアルより引用)

適合がうまくいっていない例

身体・心理的適合	座りたがらない、仙骨座りのまま、前屈したまま、左に傾いたまま
環境的適合	車いすが大きくて部屋から出られない、テーブルの高さと合わない
目的的適合	食事ができない、休息できない、重くて大きくて車載が大変
機能的適合	自分で操作できないのに自走式、片麻痺なのにハンドリムが両側
経済的・社会的適合	予算オーバー、好みのデザインでない、制度を利用できない

5行でわかる！ お仕事紹介



今回は「福祉用具専門相談員」

PICK UP

福祉用具専門相談員は、介護が必要な高齢者や障害者に、福祉用具の選び方や使い方などをアドバイスする福祉用具に特化した専門職です。利用者の介護状況や障害レベル、生活環境等を総合的に判断し、自立支援や生活介助に向け、より良い福祉用具を選ぶ手助けをします。生活状況をよく知る、ケアマネジャーや相談支援専門員、御本人の身体機能等をよく知るリハ職といった各専門職と連携し、御本人の日常生活を本質的にサポートする用具を見極めていきます。

[発行元] 宮城県仙台保健福祉事務所(塩釜保健所)健康づくり支援班
〒985-0003 宮城県塩竈市北浜 4 丁目 8-15
TEL/FAX : 022-363-5503 / 022-362-6161

管内の地域リハビリテーション資源情報は「仙台 リハレコ」で検索!

仙台 リハレコ

検索

